



避難所へ提供する食事を調理する隊員たち（2月15日、珠洲市で）



被災者のニーズを聞き取り、家財道具を丁寧に搬出（1月28日、志賀町内の被災民家で）

家財道具を搬出するため、散乱した本を整理（2月15日、珠洲市内の被災民家で）



天理から輸送した給水車を使用し、断水した地域で被災者に支援を行った（1月28日、七尾市崎山地区コミュニティセンターで）



避難所のトイレ掃除に励む隊員（2月7日、輪島市で）



2024.3 発行／天理教道友社

被害甚大な石川・能登で救援活動

災害救援ひのきしん隊

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により、石川県能登地方では住宅の全・半壊や広範囲の断水などの被害に見舞われた。天理教の災害救援組織である「災害救援ひのきしん隊」は、1月5日から初動救援として断水地域への給水活動や避難所での食事調理に着手。その後、各自治体との連携のもと被災民家へ出動し、家財道具の搬出や倒壊したブロック塀の解体、撤去作業を継続している。